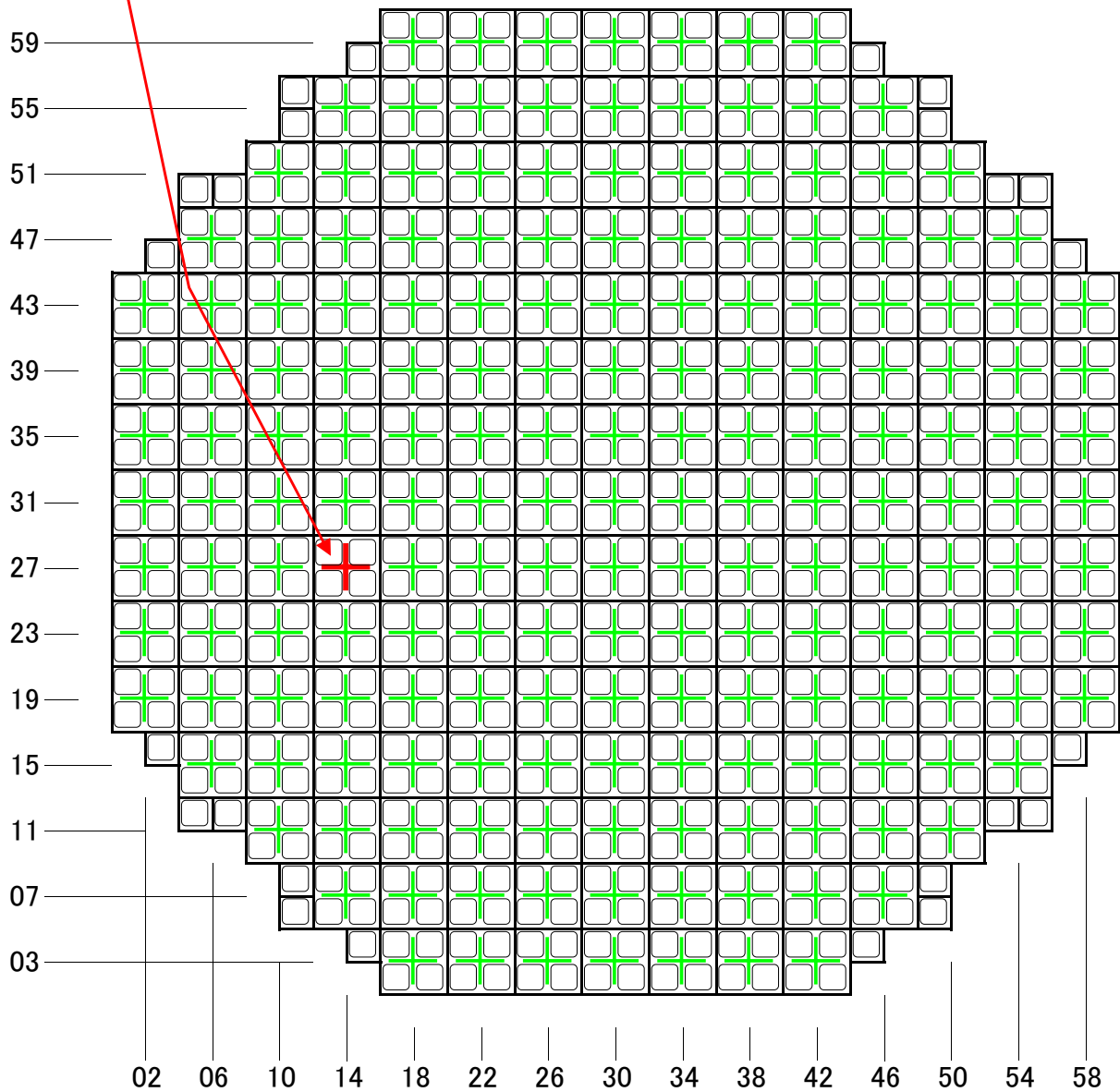


区分：Ⅲ

号機	5号機	
件名	定例の動作確認試験における制御棒 1 本の動作不良について	
不適合の概要	<p>(事象の発生状況)</p> <p>平成 24 年 1 月 19 日午後 10 時 37 分頃、運転中の 5 号機において、週に 1 回の頻度で行う定例の制御棒の動作確認試験として、制御棒 (14-27) を全引き抜き位置から 1 ノッチ* (約 15cm) 挿入操作を行ったところ、制御棒の挿入状態が継続し、11 ノッチ (約 168cm) 挿入されました。</p> <p>このため、動作確認試験を中止し、当該制御棒に関する機能確認を行った結果、スクラム機能等に異常が無いことを確認しました。</p> <p>今後、念のため当該制御棒を全挿入位置まで挿入し、制御棒が引き抜き動作しないように安全処置を実施いたします。</p> <p>なお、本事象発生時には、5 号機の発電機出力に変動はありませんでしたが、当該制御棒を全挿入位置まで挿入することに伴い、発電機出力が 3 万 kW 程度低下し、103 万 kW 程度の出力で安定運転を継続する予定です。</p> <p>(外部への影響)</p> <p>当該制御棒については、スクラム機能が確保されており、プラントの安全上の問題はありません。</p> <p>本事象による、外部への放射能の影響はありません。</p> <p>* ノッチ</p> <p>制御棒の挿入・引き抜き範囲は全長で約 370cm であり、制御棒の挿入位置を調整するため 24 ノッチに分割されている。このため、制御棒の最小駆動範囲は 1 ノッチ分の約 15cm となっている。</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<p><安全上の重要度></p> <p>安全上重要な機器等／その他設備</p>	<p><損傷の程度></p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要</p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告不要</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	<p>制御棒が動作不良となった原因について、引き続き、調査を行ってまいります。</p>	

柏崎刈羽原子力発電所5号機 制御棒配置図

動作不良の制御棒 (14-27)



□ : 燃料集合体
+ : 制御棒